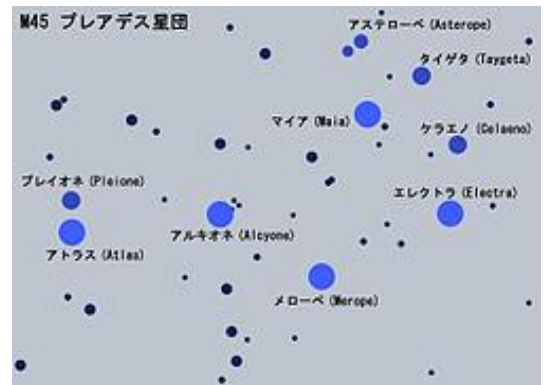


せいだん プレアデス星団(すばる)が見ごろです

プレアデス星団(メシエ番号:M45)は、和名を「すばる」としても昔から親しまれている星の集まりで、おうし座の肩(背中)の部分に位置する天体です。

ギリシャ神話では、アトラスとプレイオネとその七人の娘たちの名前(右図参照)が、この星団の中の主要な星にあてはめられています。

プレアデス星団は、数百個の若い星の集まり(散開星団)で、このうち肉眼で見ることができるのは、6つぐらいです。太陽系からの距離は、約410光年、年齢はおおよそ1億3000万年と見積もられています。写真にと撮ると、青い星のまわりを青いガスがとり囲んでいる様子がわかります。散開星団の星々は、徐々にバラバラになって、いずれは独立した恒星の一つ一つとなって、この星団は数億年後には、消えてなくなるものと考えられています。太陽も生まれた頃は、散開星団の中の星の一つであったと考えられており、銀河の他の星



出展: ウィキペディア



撮影: 疋田 純之(当館職員)



おうし座とオリオン座

2022年1月20日21時頃の南

からは、こんな風に見えていたのかもしれませんが。

この時期にプレアデス星団を見つけるには、まずは、見つけやすいオリオン座の三ツ星を見つけ、そこからおうし座の1等星のアルデバランへと順に目を向けるとそれらを結んだ先にぼんやり見える星の集まりがプレアデス星団です。プレアデス星団を見るには、双眼鏡や30倍以下の望遠鏡がお奨めです。

2022年1月2日記(解説員: 古田 英司)